

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年3月17日(2023.3.17)

【公開番号】特開2021-112340(P2021-112340A)

【公開日】令和3年8月5日(2021.8.5)

【年通号数】公開・登録公報2021-035

【出願番号】特願2020-5672(P2020-5672)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

【手続補正書】

【提出日】令和5年3月9日(2023.3.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

始動領域を遊技媒体が通過したことに基づいて可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

前記始動領域を遊技媒体が通過したことに対応するタイミングから第1期間において、該第1期間中に表示される複数の演出表示を共通の色彩に変化させる特殊演出を実行可能な特殊演出実行手段と、

前記有利状態に制御されることを示唆する特定演出を、第2期間において実行可能な特定演出実行手段と、

可変表示に関する情報表示を表示可能な情報表示手段と、を備え、

前記特殊演出と前記特定演出とが共に実行されたときに、前記第1期間と前記第2期間とが重なるときがあり、

前記特定演出実行手段は、

前記第1期間と重ならない前記第2期間において、前記特定演出を通常色彩により実行し、

前記第1期間と重なる前記第2期間において、前記特定演出を前記特殊演出に応じて変化した色彩と対応する特別色彩により実行し、

前記特定演出の実行前と実行中とで、異なる音声演出を実行可能であり、

前記通常色彩である場合と、前記特別色彩である場合とで、前記特定演出の実行中ににおける前記音声演出を共通の演出態様で実行することにより、色彩と異なる演出態様が同様である前記特定演出を実行可能であり、

前記特定演出を前記特殊演出よりも遅いタイミングにて終了可能であり、該特殊演出の終了後に、前記特定演出を前記通常色彩により実行可能であり、

前記特定演出の開始タイミングは前記特殊演出の開始タイミングよりも遅く、

前記情報表示手段は、前記特殊演出が実行されている場合であっても、前記情報表示を前記通常色彩により表示する、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

50

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

(A) 上記目的を達成するため、本願発明に係る遊技機は、始動領域を遊技媒体が通過したことに基づいて可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

前記始動領域を遊技媒体が通過したことに対応するタイミングから第1期間において、該第1期間中に表示される複数の演出表示を共通の色彩に変化させる特殊演出を実行可能な特殊演出実行手段と、

前記有利状態に制御されることを示唆する特定演出を、第2期間において実行可能な特定演出実行手段と、10

可変表示に関する情報表示を表示可能な情報表示手段と、を備え、

前記特殊演出と前記特定演出とが共に実行されたときに、前記第1期間と前記第2期間とが重なるときがあり、

前記特定演出実行手段は、

前記第1期間と重ならない前記第2期間において、前記特定演出を通常色彩により実行し、

前記第1期間と重なる前記第2期間において、前記特定演出を前記特殊演出に応じて変化した色彩と対応する特別色彩により実行し、

前記特定演出の実行前と実行中とで、異なる音声演出を実行可能であり、20

前記通常色彩である場合と、前記特別色彩である場合とで、前記特定演出の実行中ににおける前記音声演出を共通の演出様式で実行することにより、色彩と異なる演出様式が同様である前記特定演出を実行可能であり、

前記特定演出を前記特殊演出よりも遅いタイミングにて終了可能であり、該特殊演出の終了後に、前記特定演出を前記通常色彩により実行可能であり、

前記特定演出の開始タイミングは前記特殊演出の開始タイミングよりも遅く、

前記情報表示手段は、前記特殊演出が実行されている場合であっても、前記情報表示を前記通常色彩により表示する、

ことを特徴とする。

さらに、上記目的を達成するため、本願発明に係る遊技機は、始動領域（例えば入賞球装置6Aが形成する第1始動入賞口や可変入賞球装置6Bが形成する第2始動入賞口など）を遊技媒体（例えば遊技球など）が通過したことに基づいて可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態（例えば大当たり遊技状態など）に制御可能な遊技機（例えばパチンコ遊技機1など）であって、前記始動領域を遊技媒体が通過したことに対応するタイミングから所定期間（例えばタイミングT01からタイミングT02までの期間など）において、該所定期間に表示される複数の演出表示を共通の色彩に変化させる特殊演出（例えば色彩変化演出など）を実行可能な特殊演出実行手段（例えばステップ77AKS06、77AKS42を実行するCPU77AK131など）、を備え、前記特殊演出実行手段は、前記特殊演出として、第1色彩に変化させる第1特殊演出（例えば色彩変化演出によるモノクロ変化の場合など）と、前記第1色彩とは異なる第2色彩に変化させる第2特殊演出（例えば色彩変化演出による金色系変化の場合など）と、を含む複数の特殊演出のいずれかを実行可能であり、前記第1色彩に変化させる場合と、前記第2色彩に変化せる場合とで、共通の色彩変化処理を実行可能な変化処理手段（例えばステップ79AKS01～79AKS05を実行するVDP77AK132など）、をさらに備える。3040

このような構成によれば、色彩を変化させる演出の処理負担を軽減しつつ、遊技興奮を向上させることができる。